

■施策評価シート 16-01-①

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	9 11 17
施策番号	16-01-①	施策名	広域主要幹線道路等の整備促進

施策の概要

主要幹線道路での慢性的な交通渋滞の解消を図るため、県の「道路整備アクションプログラム」に位置付けられた路線の早期着手および完了、ならびに都市計画道路平野南笠線整備をアクションプログラムに位置付けるよう要望活動に取り組みます。

成果指標(単位)	草津市域内の県道路整備事業の整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	300	560	0	1,500
実績値	0	300	260	0	1,000

成果指標実績に対するコメント

令和6年度においては、主要地方道大津能登川長浜線((都)山手幹線)の整備延長(草津市域:1,500 m)を目標値としていた。
 滋賀県が工事実施し、令和7年3月23日に岡本町南交差点～山寺ランプ(1,000 m)において部分的に先行開通されたことより、過年度からの県への要望や事業協力が実ったものと考ええる。
 なお、草津市域の残区間(500m)を含む、山寺ランプ～上砥山ランプについては、令和7年秋頃に整備完了し、国施工の栗東水口道路Ⅰとあわせて全線開通予定とされている。

施策の達成度評価

(都)山手幹線については、継続的な要望活動を行っており、令和7年秋の開通に向け、現在滋賀県で工事を実施されている。
 また、(都)平野南笠線については、まちづくりの環状軸と位置づけている、南北幹線道路を結ぶ東西アクセス道路として重要な路線であり、継続的な要望の結果、「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」に位置付けられ、具体的な整備に向けて検討されている。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

(都)山手幹線の全線供用後の周辺交通対策について要望を行うとともに、「滋賀県道路整備アクションプログラム2023」に位置付けられている(都)平野南笠線についても、着実な整備促進を要望していく。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
国・県道路整備対策事業	土木管理課	○	国・県の道路整備に関しては、「国・県要望」として、要望活動を実施するとともに、関係機関との意見交換を積極的に行っている。また、広域幹線道路整備については、各種道路関係の協議会等での要望活動を随時実施してきた結果、(都)山手幹線等の主要幹線道路整備が進捗しているため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-②

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち		分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備		基本方針に関連するSDGsの目標	9 11 17
施策番号	16-01-②	施策名	幹線道路の整備	

施策の概要

渋滞緩和や交通アクセスの確保を図るため、幹線道路の整備を行い、道路ネットワークの充実に努めます。

成果指標(単位)	大江霊仙寺線(南笠工区)の実施延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	388	388	918	918
実績値	388	388	388	530	530

成果指標実績に対するコメント

令和6年度の当初実施目標とした918m(南笠工区全体)のうち、令和4年度末に完了した388m(その1区間)を除く530m(その2区間)の実施設計を進めることでの事業進捗を図った。
【南笠工区全体918m = その1区間(令和4年度完了)388m + その2区間530m】

施策の達成度評価

大江霊仙寺線南笠工区その2区間について、計画通り事業を進めることができた。

評価に基づいた令和8年度取組についての考え方

南北の幹線道路としてJR南草津駅周辺の渋滞緩和や大津方面への交通アクセスの確保を図るべく、その2区間の事業推進に向けた取組を着実に進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
大江霊仙寺線整備事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。 なお目標値と実績値との差は、その1区間の令和4年度完了に伴う数値控除によるもので、令和6年度は計画どおりの内容を実施し、目標は達成した。
平野南笠線整備事業	道路課	○	事業化区間と位置付けた平野南笠線(新浜工区)の事業化に向け、滋賀県と連携して一部設計を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-③

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-③	施策名	生活道路の整備

施策の概要

地域の暮らしの利便性、安全性の向上のため、市内における地域間および地域内の市道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	市道の新設・改良整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	218	290	250	250
実績値	1,008	218	247	262	464

成果指標実績に対するコメント

計画通り、市民に身近な生活道路や通学路の整備を行い、安全性や利便性を高めることができた。

施策の達成度評価

通学路であるが狭隘な区間の路肩拡幅整備や、離合が困難なバス路線の拡幅整備、交通混雑が慢性的な路線の拡幅整備を行い、安全性や利便性の向上を図ることができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

引き続き、必要性や効果を勘案しながら、計画的に整備を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路新設改良事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-④

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-④	施策名	歩道・自転車道等の整備

施策の概要
歩行者や自転車利用者が安全かつ快適に移動できるよう、歩道や自転車道等の整備に努めます。

成果指標(単位)	歩道・自転車道等の整備延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	1,075	500	790	790
実績値	860	1,075	423	790	1,580

成果指標実績に対するコメント
計画通り、通学路の安全対策のためのカラー舗装や路肩拡幅を行うと共に、自転車通行空間の整備に一部着手し、安全性や利便性を高めることができた。

施策の達成度評価
地元、公安委員会、学校との通学路合同点検により、必要性などを勘案しながら、路肩カラー舗装等の安全対策を講じた。

評価に基づいた令和8年度の実施についての方針
引き続き、必要性を勘案しながら、路肩カラー舗装等の交通安全対策を進める。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩道整備事業	道路課	○	計画通り事業進捗を図れたため。
交通安全施設整備事業	道路課	○	計画通り事業進捗を図れたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-⑤

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	9 11 17
施策番号	16-01-⑤	施策名	道路施設の長寿命化と維持管理

施策の概要

安全で安心して道路が利用できるよう、パトロールを行い、日常的に道路の維持管理を行うとともに、橋梁等の道路施設について、計画的・効率的に点検・修繕を行います。

成果指標(単位)	修繕計画に基づく橋梁修繕工事の実施数(橋)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	7	5	3	2
実績値	9	8	3	3	5

成果指標実績に対するコメント

橋梁点検の結果、修繕すべき道路橋梁が増えたものの、修繕対象の対策工事が計画通り完了し、良好な道路環境を維持することができた。

施策の達成度評価

道路パトロールや道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するとともに、橋梁等の道路施設については計画的に点検および修繕工事を実施することができた。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

今後も引き続き、道路パトロール等の日常的な維持管理を行うとともに、橋梁等の道路施設の点検を継続し、その結果を踏まえた修繕を計画的に実施することで、良好な道路環境を維持する。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
道路維持補修事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。
道路パトロール事業	道路課	○	計画通り事業を進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
道路関係団体負担金事務	道路課
道路等管理事務	道路課
交通安全施設維持管理事業	道路課
草津駅前広場等維持管理事業	道路課
土木設計積算システム事務	道路課
南草津駅前広場等維持管理事業	道路課
官民境界確定事務	土木管理課
道路台帳整備事業	土木管理課
道路等管理事務	土木管理課
未登録路線測量登記事務	土木管理課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート 16-01-⑥

まちづくりの基本目標	「暮らし」支えるまち	分野	道路
基本方針	安全・安心な道路の整備	基本方針に関連するSDGsの目標	  
施策番号	16-01-⑥	施策名	バリアフリー化の促進

施策の概要

安全で快適に移動できる環境を推進するため、JR草津駅、南草津駅を中心とする重点整備地区内でのバリアフリー化を促進します。

成果指標(単位)	重点整備地区内での歩道のバリアフリー化実施延長(m)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
目標値	(※基準値)	500	90	310	100
実績値	350	500	90	287	360

成果指標実績に対するコメント

歩道等のバリアフリー化工事において、計画期間で完了する予定の事業内容を実施し、安全で快適に移動できる環境を推進することができた。

施策の達成度評価

草津駅周辺の重点整備区域内のバリアフリー化を行い、移動円滑化を図った。

評価に基づいた令和8年度の取組についての考え方

今後も引き続き、草津市バリアフリー基本構想に基づき、草津駅周辺の重点整備区域内のバリアフリー化を行い、移動円滑化を図る。

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
歩行空間バリアフリー化事業	道路課	○	計画どおり進めることができたため。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。